**令和５年度（2023年度）**

**オホーツク地区農作業安全・労務管理・応急救護研修会**

１ 目　的

　　オホーツク地域の農作業事故は年間369件も発生し（H29～R3の平均）、

H21年の453件より減少していますが、就業者千人あたりの事故件数は

北海道の平均よりも多く、安全意識の向上が求められています。

　ＧＡＰは、食品安全、環境保全、労働安全等、農業の持続性を確保する

手法であり、ＧＡＰの考え方を導入することより、経営者が生産工程を

適切に管理することで課題解決に繋がることが期待できます。そのため、

農業者全員が取り組むべき、農作業安全、労務管理、応急救護に関わる

研修会を取り上げ、地域の安全意識の向上により、より良い農場づくり

に繋げるために研修会を開催します。

２ 日 時：令和５年（2023年）11月29日（水）9:30～15:00（受付9:00～）

３ 場 所：ホクレン訓子府実証農場・後日動画配信（ホクレンアグリポート）

４ 対象者：オホーツク管内の農業者、ＪＡ、普及センター、行政等（定員60名）

５ 主　催：オホーツク地区農作業安全推進本部・オホーツク地域ＧＡＰ導入推進会議

６ 共 催：株式会社北海道クボタ・株式会社クボタ

７ タイムスケジュール

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時　間 | 内　容 | 進行・講師 |
| 9:00～9:30  9:30～9:35  9:35～10:35  10:35～10:45  10:45～11:45  11:45～12:45  12:45～15:00  15:00 | 受付  開会・あいさつ  ■労務管理研修  「安全な労働環境づくりのための  ＧＡＰと労務管理について」  休憩  ■応急救護研修  「救命講習」  ・座学及びＡＥＤなどの実技研修  昼食、休憩  ■農作業安全研修  （１）農業経営を支える農作業事故対策の考え方及びＶＲゴーグルを用いた農作業事故体験  （２）自動操舵トラクタの安全確認  （３）トラクタによる死角確認  及び基本操作  （４）トラクタによる転倒角度体験装置及びシートベルト装着推進  閉会 | 事務局  事務局  社会保険労務士法人オホーツク労働事務所多田 学 氏  北見地区消防組合本部  救急企画課  （１）農研機構 農業機械研究  部門システム安全工学  研究領域　積 氏   1. 株式会社北海道クボタ      1. 株式会社北海道クボタ 2. 株式会社北海道クボタ   事務局 |